

第38回

# 産婦人科漢方研究会学術集会

## プログラム



日時

平成30年8月26日(日)  
8:40～15:30

場所

ホテル東日本宇都宮  
栃木県宇都宮市大曾町 492-1  
※地図等は裏表紙をご覧ください。  
A会場：3F 大和（東南）  
B会場：3F 大和（西）  
C会場：3F 日光

会長

深澤 一雄  
獨協医科大学  
産科婦人科学講座

共催：産婦人科漢方研究会  株式会社 ツムラ

◎産婦人科漢方研究会ホームページ

<http://www.k-kenkyukai.com/sanfujinka/>

平成30年度 産婦人科漢方研究会 世話人・顧問 一覧

代表世話人	齋藤	滋	(富山大学教授)
常任世話人 (機関紙担当)	寺原	稔	(徳島大学教授)
常任世話人	千石	一雄	(旭川医科大学教授)
世話人	青木	大輔	(慶應義塾大学教授)
	加藤	聖子	(九州大学教授)
	川名	敬	(日本大学教授)
	吉川	史隆	(名古屋大学教授)
	木村	正	(大阪大学教授)
	小林	裕明	(鹿児島大学教授)
	古山	将康	(大阪市立大学教授)
	杉山	隆	(愛媛大学教授)
	高松	潔	(東京歯科大学市川総合病院教授)
	武田	卓	(近畿大学東洋医学研究所所長)
	深澤	一雄	(獨協医科大学教授)
	藤井	知行	(東京大学教授)
	宮坂	尚幸	(東京医科歯科大学教授)
	村上	節	(滋賀医科大学教授)
	森重	健一郎	(岐阜大学教授)
	八重樫	伸生	(東北大学教授)
	横山	良仁	(弘前大学教授)
	若槻	明彦	(愛知医科大学教授)
顧 問	岩坂	剛	(高邦会高木病院病院長)
	井坂	惠一	(東京医科大学特任教授)
	嘉村	敏治	(柳川病院産婦人科顧問)
	久保田	俊郎	(東京共済病院院長)
	小西	郁生	(京都医療センター院長)
	杉山	徹	(高邦会高木病院産婦人科女性腫瘍センター長、国際医療福祉大学教授)
	堂地	勉	(鹿児島大学名誉教授)
	平松	祐司	(岡山市立市民病院顧問)
	水沼	英樹	(ふくしま子ども・女性医療支援センター センター長)
	山本	樹生	(春日部市立医療センター病院長)
	吉村	泰典	(吉村やすのり生命の環境研究所所長)

(五十音順敬称略)

## <参加ご案内>

### ◎会費

会 員：3000円(学術集会参加費1000円、研究会年会費2000円)

非会員：5000円(学術集会参加費のみ)(非会員の方は当日入会可)

### ◎日本産科婦人科学会・専門医研修出席証明について

本学術集会では「e医学会カード」による専門医研修出席証明を行います。

従来の研修出席証明シールの発行はいたしませんので、e医学会カードを忘れずにご持参ください。

### ◎日本産婦人科医会・研修参加証(医会シール)について

従来通りのシールでの発行となります。

※専門医機構単位付与講習(領域講習)の対象セッション：

ワークショップ「がん治療と漢方」セッション終了後にA会場前にて  
e医学会カードによる単位受付を行います。

### ◎演者の先生方へ

各発表セッション開始の1時間前までに「PC受付(3階A会場前)」にてデータ受付及び  
動作確認を行ってください。(受付開始時間は7:30となります)

### <発表時間>

- ・一般演題：発表6分 質疑3分 合計9分
- ・優秀演題賞ノミネート講演：発表6分 質疑3分 合計9分
- ・ワークショップ：発表17分 質疑3分 合計20分
- ・ランチョンセミナー：発表35分 質疑5分 合計40分
- ・特別講演：発表35分 質疑5分 合計40分



第38回産婦人科漢方研究会学術集会  
タイムスケジュール

C会場

8:40	
8:45	一般演題 3 <50分> 《5演題》
9:35	一般演題 6 <50分> 《5演題》
10:25	一般演題 9 <40分> 《4演題》
11:05	

# 第38回産婦人科漢方研究会学術集会プログラム

開会の辞 獨協医科大学 教授 深澤 一雄

8:40~8:45

## ■A会場 一般演題セッション 1

8:45~9:45

座長：大阪市立大学 教授 古山 将康

### A-1. 不眠を治療したことで軽快した慢性外陰部痛の2症例

関西医科大学 総合医療センター 産婦人科<sup>1)</sup>、関西医科大学香里病院 婦人科<sup>2)</sup>

○梶本 めぐみ<sup>1)</sup>、角 玄一郎<sup>2)</sup>、安田 勝彦<sup>1)</sup>

### A-2. 術後血腫や胎盤ポリープなどに対する漢方療法

新潟市民病院産婦人科

○常木 郁之輔、山本 寛人、小川 裕太郎、冨永 麻理恵

森川 香子、上村 直美、田村 正毅、柳瀬 徹、倉林 工

### A-3. 難治性尖圭コンジローマに漢方薬が有効であった

アラジール症候群の一例

福島県立医科大学 産婦人科<sup>1)</sup>、福島県立医科大学附属病院 漢方内科<sup>2)</sup>

福島県立医科大学 会津医療センター 漢方内科<sup>3)</sup>

○添田 周<sup>1)</sup>、小宮 ひろみ<sup>1)2)</sup>、三瀧 忠道<sup>2)3)</sup>、藤森 敬也<sup>1)</sup>

### A-4. 子宮内容物の排出異常に対し、駆瘀血剤が有効であった7例

済生会長崎病院産婦人科<sup>1)</sup>、長崎みなとメディカルセンター産婦人科<sup>2)</sup>

佐世保総合病院産婦人科<sup>3)</sup>、長崎大学病院産婦人科<sup>4)</sup>

○高野 玲<sup>1)</sup>、増崎 雅子<sup>2)</sup>、吉田 敦<sup>3)</sup>、三浦 清徳<sup>4)</sup>、増崎 英明<sup>4)</sup>

### A-5. 帝王切開後の硬膜穿後頭痛に対する五苓散の早期投与・第2報

朋佑会札幌産科婦人科

佐野 敬夫

### A-6. “八味地黄丸”が飲めない胃腸虚弱の不妊症患者に“啓脾湯”という選択肢

医療法人佳洛菴 志馬クリニック四条烏丸<sup>1)</sup>、かげやま医院<sup>2)</sup>

京都大学大学院医学研究科器官外科学講座婦人科学産科学<sup>3)</sup>

○志馬 千佳<sup>1)3)</sup>、志馬 裕明<sup>1)</sup>、中井 恭子<sup>2)</sup>

蔭山 充<sup>2)3)</sup>、江川 美保<sup>3)</sup>、万代 昌紀<sup>3)</sup>

## ■B会場 一般演題セッション 2

8:45~9:45

座長：弘前大学 教授 横山 良仁

### B-1. 前回帝王切開創部肥厚性癒痕となった症例に対し反復帝王切開術後漢方薬投与の有用性について-前回創部と今回創部の肉眼的比較

浜松医科大学産婦人科

○稲見 勝朗、内田 季之、堀越 義正、中山 毅

鈴木 一有、伊東 宏晃、杉原 一廣、金山 尚裕

## B-2. 漢方薬が奏功した子宮頸管妊娠の1症例

市立東大阪医療センター 産婦人科

○奥 正孝、宇山 圭子、前原 将男、中西 隆司  
明石 貴子、斎藤 仁美、小川 恵

## B-3. 続発性不妊症加療中に漢方薬にて早期妊娠に至った高齢妊娠の1症例

医療法人社団女性クリニックラポール<sup>1)</sup>、広島大学大学院医歯薬保健学研究科<sup>2)</sup>

○吉本 真奈美<sup>1)</sup>、中原 章徳<sup>1)</sup>、中原 恭子<sup>1)</sup>、飯塚 徳男<sup>2)</sup>

## B-4. 挙児希望の子宮内膜症合併重症月経困難症に対し

漢方治療を行い自然妊娠に至った一例

つくばセントラル病院<sup>1)</sup>、協和中央病院東洋医学センター<sup>2)</sup>

霞ヶ浦医療センター<sup>3)</sup>、筑波大学医学医療系災害精神支援学<sup>4)</sup>

野木病院<sup>5)</sup>、東邦大学薬学部<sup>6)</sup>、筑波大学附属病院<sup>7)</sup>

○久後 ゆい<sup>1)</sup>、岡村 麻子<sup>1)6)</sup>、小倉 絹子<sup>1)</sup>、田中 奈美<sup>1)</sup>

柴田 衣里<sup>1)</sup>、長田 佳世<sup>1)</sup>、星野 朝文<sup>3)7)</sup>、高橋 晶<sup>4)</sup>

玉野 雅裕<sup>2)7)</sup>、加藤 士郎<sup>5)2)7)</sup>

## B-5. 40歳代女性のめまい症状に対し苓桂朮甘湯が有効であった4例

射水市民病院 婦人科<sup>1)</sup>、富山大学産科婦人科学教室<sup>2)</sup>

○米澤 理可<sup>1)2)</sup>、鮫島 梓<sup>2)</sup>、齋藤 滋<sup>2)</sup>

## B-6. 更年期以外の女性で不定愁訴を伴う様々な症状に加味逍遙散が有効であった5症例

神戸百年記念病院 和漢診療科<sup>1)</sup>、かげやま医院<sup>2)</sup>

大阪市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学(女性生涯医学)<sup>3)</sup>

○堀江 延和<sup>1)</sup>、蔭山 充<sup>2)</sup>、古山 将康<sup>3)</sup>

## ■C会場 一般演題セッション 3

8:45~9:35

座長：旭川医科大学 教授 千石 一雄

## C-1. 分娩時外傷に対して漢方療法で改善した1症例

独立行政法人国立病院機構東京病院麻酔科<sup>1)</sup>、松田母子クリニック麻酔科<sup>2)</sup>

練馬総合病院・漢方医学センター<sup>3)</sup>、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター<sup>4)</sup>

○福田 功<sup>1)2)4)</sup>、中田 英之<sup>3)4)</sup>、松田 秀雄<sup>2)</sup>、川上 裕一<sup>2)</sup>、小菅 孝明<sup>4)</sup>

## C-2. 妊娠前の精神的ストレスによる不妊、および妊娠後の体調不良に対する漢方治療を行った1症例

医療法人明珠会 札幌白石産科婦人科病院<sup>1)</sup>

札幌医科大学麻酔科<sup>2)</sup>、朋佑会札幌産科婦人科<sup>3)</sup>

○武田 智幸<sup>1)</sup>、谷垣 衣理<sup>1)</sup>、杉尾 明香<sup>1)</sup>、明石 英史<sup>1)</sup>、塚本 勝城<sup>1)</sup>

鈴木 静夫<sup>1)</sup>、明石 祐史<sup>1)</sup>、明石 大輔<sup>1)</sup>、渡辺 廣昭<sup>2)</sup>、佐野 敬夫<sup>3)</sup>

## C-3. 血の道症に対する漢方治療

かしわぶち産婦人科

柏渕 成一



#### C-4. 新生児期発症の胃食道逆流症に対する漢方薬の使用経験

東京医科歯科大学発生発達病態学分野小児科新生児グループ<sup>1)</sup>

東京医科歯科大学小児外科<sup>2)</sup>

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生殖機能協関学分野<sup>3)</sup>

○四手井 綱則<sup>1)</sup>、滝 敦子<sup>1)</sup>、岡本 健太郎<sup>2)</sup>、宮坂 尚幸<sup>3)</sup>

#### C-5. 亜急性甲状腺炎の再燃を瘀血症状に着目することで 駆瘀血剤と補剤により予防できた1例

慶應義塾大学医学部 漢方医学センター<sup>1)</sup>、産婦人科学教室<sup>2)</sup>

○椎名 美季<sup>1)2)</sup>、堀場 裕子<sup>1)</sup>、小林 佑介<sup>2)</sup>、野村 弘行<sup>2)</sup>

富永 英一郎<sup>2)</sup>、阪埜 浩司<sup>2)</sup>、青木 大輔<sup>2)</sup>、渡辺 賢治<sup>1)</sup>

### ■A会場 一般演題セッション 4

9:45~10:35

座長：日本大学 教授 川名 敬

#### A-7. 当院における治打撲一方使用112例の報告

市立東大阪医療センター 産婦人科

○斎藤 仁美、宇山 圭子、前原 将男、中西 隆司

明石 貴子、小川 恵、奥 正孝

#### A-8. 当科における乳癌術後患者の外陰部症状に対する漢方治療

朝日大学病院 婦人科

○川島 英理子、藤本 次良

#### A-9. 婦人科手術後の腹痛と排便異常に桂枝加芍薬湯が奏功した2症例

岡山済生会総合病院 産婦人科<sup>1)</sup>、ウエル・ビーイング・メディカ<sup>2)</sup>

○関 典子<sup>1)</sup>、奥田 博之<sup>2)</sup>、角南 華子<sup>1)</sup>、小池 浩文<sup>1)</sup>

高原 悦子<sup>1)</sup>、太田 友香<sup>1)</sup>、平野 由紀夫<sup>1)</sup>

#### A-10. 子宮内膜症性嚢胞に起因すると考えられた非感染性付属器炎に 漢方薬が奏効した1症例

東北大学病院産婦人科<sup>1)</sup>・漢方内科<sup>2)</sup>

○大澤 稔<sup>1)2)</sup>、高山 真<sup>2)</sup>、石井 正<sup>2)</sup>、八重樫 伸生<sup>1)</sup>

#### A-11. ひきこもり女性の月経困難症に対して漢方治療が奏功した症例

岩手医科大学 産婦人科学講座<sup>1)</sup>、高邦会高木病院産婦人科女性腫瘍センター<sup>2)</sup>

国際医療福祉大学<sup>3)</sup>

○小山 理恵<sup>1)</sup>、寺田 幸<sup>1)</sup>、佐々木 由梨<sup>1)</sup>

岩動 ちず子<sup>1)</sup>、永沢 崇幸<sup>1)</sup>、杉山 徹<sup>2)3)</sup>

### ■B会場 一般演題セッション 5

9:45~10:35

座長：岐阜大学 教授 森重 健一郎

#### B-7. 早産治療に対する漢方薬の効果

那須赤十字病院

○玉井 順子、水口 雄貴、白石 悟



## B-8. 若年者のPMSに漢方薬が奏功した一例

岩手医科大学 産婦人科学講座<sup>1)</sup>、高邦会高木病院産婦人科女性腫瘍センター<sup>2)</sup>  
国際医療福祉大学<sup>3)</sup>

- 寺田 幸<sup>1)</sup>、岡田 有加<sup>1)</sup>、川村 花恵<sup>1)</sup>、佐々木 由梨<sup>1)</sup>、羽場 徹<sup>1)</sup>  
金杉 知宣<sup>1)</sup>、岩動 ちず子<sup>1)</sup>、小山 理恵<sup>1)</sup>、菊池 昭彦<sup>1)</sup>、杉山 徹<sup>2)3)</sup>

## B-9. 卵巣機能障害における漢方薬の使用経験

共立習志野台病院、高橋レディースクリニック  
木下 哲郎

## B-10. 中枢性思春期早発症の女兒に漢方薬が奏功した一例

大同病院 産婦人科<sup>1)</sup>、名古屋大学附属病院 総合診療科<sup>2)</sup>

- 加藤 奈緒<sup>1)</sup>、佐藤 寿一<sup>2)</sup>、境 康太郎<sup>1)</sup>、中村 拓斗<sup>1)</sup>

## B-11. 月経痛からみた婦人科良性疾患の漢方医学的特徴

鹿児島大学医学部産婦人科<sup>1)</sup>、鹿児島大学医学部保健学科<sup>2)</sup>  
鹿児島大学病院漢方診療センター<sup>3)</sup>、医療法人八ヤの会 歯科慢性疾患診療室<sup>4)</sup>  
昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門<sup>5)</sup>

- 河村 俊彦<sup>1)</sup>、沖 利通<sup>1)2)3)</sup>、沖 知恵<sup>1)</sup>、中條 有紀子<sup>1)</sup>  
内田 那津子<sup>1)</sup>、小林 裕明<sup>2)</sup>、園田 拓郎<sup>3)</sup>、網谷 真理恵<sup>3)</sup>  
森永 明倫<sup>3)</sup>、山口 孝二郎<sup>4)5)</sup>、乾 明夫<sup>3)</sup>

## ■C会場 一般演題セッション 6

9:35~10:25

座長：鹿児島大学 教授 小林 裕明

## C-6. 産後の多愁訴に漢方薬が有効であった1例

協和中央病院東洋医学センター<sup>1)</sup>、野木病院<sup>2)</sup>、筑波大学附属病院<sup>3)</sup>  
つくばセントラル病院<sup>4)</sup>、霞ヶ浦医療センター耳鼻咽喉科<sup>5)</sup>  
筑波大学医学医療系災害・地域精神医学<sup>6)</sup>

- 玉野 雅裕<sup>1)3)</sup>、加藤 士郎<sup>2)1)3)</sup>、岡村 麻子<sup>4)1)</sup>、星野 朝文<sup>5)3)</sup>、高橋 晶<sup>6)</sup>

## C-7. 重症妊娠悪阻に対する漢方治療

岐阜県総合医療センター 産婦人科<sup>1)</sup> 同 漢方外来<sup>2)</sup>

- 佐藤 泰昌<sup>1)2)</sup>、相京 普輔<sup>1)</sup>、細江 美和<sup>1)</sup>、坊本 佳優<sup>1)</sup>、野老山 麗奈<sup>1)</sup>  
森 崇宏<sup>1)</sup>、鈴木 真理子<sup>1)</sup>、神田 智子<sup>1)</sup>、横山 康宏<sup>1)</sup>、山田 新尚<sup>1)</sup>

## C-8. 腹痛・嘔吐で6回の入院を繰り返した妊婦に漢方薬が有効であった1症例

つくばセントラル病院<sup>1)</sup>、協和中央病院東洋医学センター<sup>2)</sup>  
霞ヶ浦医療センター<sup>3)</sup>、筑波大学医学医療系災害精神支援学<sup>4)</sup>  
野木病院<sup>5)</sup>、東邦大学薬学部<sup>6)</sup>、筑波大学附属病院<sup>7)</sup>

- 長田 佳世<sup>1)</sup>、辻本 夏樹<sup>1)</sup>、小倉 絹子<sup>1)</sup>、田中 奈美<sup>1)</sup>、柴田 衣里<sup>1)</sup>、  
岡村 麻子<sup>1)6)</sup>、星野 朝文<sup>3)7)</sup>、高橋 晶<sup>4)</sup>、玉野 雅裕<sup>2)7)</sup>、加藤 士郎<sup>5)2)7)</sup>

## C-9. うつ病既往妊婦の不眠や腓返りなどの愁訴に漢方治療が有効であった1症例

総合相模更生病院 産婦人科<sup>1)</sup>、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター<sup>2)</sup>  
星空クリニック<sup>3)</sup>、総合相模更生病院 薬剤部<sup>4)</sup>

- 山本 伸一<sup>1)2)</sup>、水原 浩<sup>2)3)</sup>、小井戸 茂<sup>1)</sup>、村上 優<sup>1)</sup>、松本 すずか<sup>4)</sup>  
稲葉 健二郎<sup>4)</sup>、草鹿砥 宗隆<sup>2)</sup>、高山 翠<sup>2)</sup>、熊谷 由紀絵<sup>2)</sup>、小菅 孝明<sup>2)</sup>

## C-10. 妊娠中のイレウスに対し漢方薬を用いた1例

JR広島病院 産婦人科<sup>1)</sup>、広島大学病院 産科婦人科<sup>2)</sup>

○木谷 由希絵<sup>1)</sup>、山崎 友美<sup>2)</sup>、工藤 美樹<sup>2)</sup>

## ■A会場 一般演題セッション 7

10:35~11:25

座長：東京歯科大学市川総合病院 教授 高松 潔

### A-12. 精神疾患を有する患者の月経随伴症状対して 漢方治療を用い長期コントロールが可能であった3例

福島県立医科大学 産婦人科<sup>1)</sup>、福島県立医科大学附属病院 漢方内科<sup>2)</sup>

福島県立医科大学 会津医療センター 漢方内科<sup>3)</sup>

○小宮 ひろみ<sup>1)2)</sup>、三瀧 忠道<sup>2)3)</sup>、藤森 敬也<sup>1)</sup>

### A-13. 月経に伴う不調の漢方治療

漢方女性クリニック mio

錦織 恭子

### A-14. Hot flashに三黄瀉心湯が有効であった5例

岡山市立市民病院<sup>1)</sup>、横浜レディースクリニック<sup>2)</sup>

○徳毛 敬三<sup>1)</sup>、佐藤 靖<sup>2)</sup>

### A-15. 婦人科外来で更年期女性の高血圧に漢方薬を用いて ～その効果と意義～

香川県立保健医療大学看護学科<sup>1)</sup>、香川大学医学部附属病院女性外来診療部<sup>2)</sup>

○塩田 敦子<sup>1)2)</sup>、秦 利之<sup>2)</sup>

### A-16. 漢方製剤の破骨細胞分化過程に及ぼす効果(予報)

関西医科大学衛生学・公衆衛生学講座

○杉本 秀生、神田 靖士、下埜 敬紀、方 軻、益本 英幸、西山 利正

## ■B会場 一般演題セッション 8

10:35~11:15

座長：近畿大学東洋医学研究所 所長 武田 卓

### B-12. 高齢者の外陰痛に漢方薬が奏功した1例

第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター<sup>1)</sup>、婦人科<sup>2)</sup>

○加藤 稚佳子<sup>1)</sup>、深澤 祐子<sup>2)</sup>、鋤田 知子<sup>1)</sup>、柏原 宏美<sup>2)</sup>、竹山 政美<sup>1)</sup>

### B-13. 肛門痛に対して漢方薬が奏功した1例

つくばセントラル病院<sup>1)</sup>、協和中央病院東洋医学センター<sup>2)</sup>

霞ヶ浦医療センター<sup>3)</sup>、筑波大学医学医療系災害精神支援学<sup>4)</sup>

野木病院<sup>5)</sup>、東邦大学薬学部<sup>6)</sup>、筑波大学附属病院<sup>7)</sup>

○小倉 絹子<sup>1)</sup>、岡村 麻子<sup>1)6)</sup>、辻本 夏樹<sup>1)</sup>、田中 奈美<sup>1)</sup>  
柴田 衣里<sup>1)</sup>、長田 佳世<sup>1)</sup>、星野 朝文<sup>3)7)</sup>、高橋 晶<sup>4)</sup>  
玉野 雅裕<sup>2)7)</sup>、加藤 士郎<sup>5)2)7)</sup>

**B-14. 帰耆建中湯(黄耆建中湯合当帰建中湯)の  
腔形成術の術後の創部離開の改善効果**

女性医療クリニックLUNAグループ・LUNA骨盤底トータルサポートクリニック<sup>1)</sup>  
横浜元町女性医療クリニックLUNA<sup>2)</sup>、女性医療クリニックLUNA 心齋橋<sup>3)</sup>  
横浜市立大学大学院医学部泌尿器病態学講座<sup>4)</sup>

○関口 由紀<sup>1)</sup>、中村 綾子<sup>1)</sup>、前田 佳子<sup>1)</sup>、藤崎 章子<sup>1)</sup>  
平本 有希子<sup>1)</sup>、河路 かおる<sup>1)</sup>、槍沢 ゆかり<sup>2)</sup>、永井 好江<sup>2)</sup>  
二宮 典子<sup>3)</sup>、大林 美貴<sup>3)</sup>、矢尾 正祐<sup>4)</sup>

**B-15. 当院における清心蓮子飲処方の実際**

女性医療クリニックLUNA心齋橋<sup>1)</sup>、横浜元町女性医療クリニックLUNA<sup>2)</sup>  
LUNA骨盤底トータルサポートクリニック<sup>3)</sup>

○大林 美貴<sup>1)</sup>、二宮 典子<sup>1)</sup>、槍沢 ゆかり<sup>2)</sup>、関口 由紀<sup>3)</sup>

**■C会場 一般演題セッション 9**

10:25~11:05

座長：愛媛大学 教授 杉山 隆

**C-11. 外陰部面皰が漢方薬により軽快した1例**

JA中濃厚生病院産婦人科

○長谷 光洋、山際 三郎、太田 俊治、加藤 順子、伊藤 直樹

**C-12. SSRI中断症候群と思われる症状に連珠飲(苓桂朮甘湯合四物湯)が  
有効であった1症例**

つるぎ町立半田病院産婦人科

○木村 光宏、新居 真理、土肥 直子、沖津 修

**C-13. 不登校の中学女兒への真武湯(TJ-30)の使用経験**

地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立木曾病院 産婦人科

○吉岡 郁郎、窪田 文香、宮下 昭太

**C-14. 漢方医学的「証」に関する簡便な問診票を用いた  
機能性頭痛患者における病態像の検討(第2報)  
～片頭痛患者の体格因子が「証」に及ぼす影響～**

牧田産婦人科医院<sup>1)</sup>、甲南病院神経内科<sup>2)</sup>、千船病院産婦人科<sup>3)</sup>  
立岡神経内科<sup>4)</sup>、富永病院神経内科<sup>5)</sup>、中村記念病院神経内科<sup>6)</sup>

○牧田 和也<sup>1)</sup>、北村 重和<sup>2)</sup>、稲垣 美恵子<sup>3)</sup>  
立岡 良久<sup>4)</sup>、團野 大介<sup>5)</sup>、仁平 敦子<sup>6)</sup>

～休 憩～

(11:25~11:30)

**■A会場 優秀演題賞ノミネート講演**

11:30~12:30

座長：九州大学 教授 加藤 聖子  
東京医科歯科大学 教授 宮坂 尚幸

N-1. 体外受精の治療周期にあわせ漢方薬治療を行った15例の検討

ひろこ漢方内科クリニック<sup>1)</sup>、蕙愛レディースクリニック<sup>2)</sup>、かげやま医院<sup>3)</sup>  
○高橋 浩子<sup>1)</sup>、鎌田 周作<sup>2)</sup>、鎌田 ゆかり<sup>2)</sup>、蔭山 充<sup>3)</sup>

N-2. 更年期障害治療における半夏厚朴湯の有用性

医療法人社団ともこレディースクリニック<sup>1)</sup>、朋佑会札幌産科婦人科<sup>2)</sup>  
○佐藤 智子<sup>1)</sup>、佐野 敬夫<sup>2)</sup>

N-3. 婦人科悪性腫瘍治療後の卵巣機能喪失により生じる更年期症状に対する漢方薬治療の有効性及び個別化治療の可能性の検討

大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学教室  
○吉村 明彦、澤田 健二郎、笹野 智之、黒田 浩正、小笹 勝巳  
中塚 えりか、中村 幸司、橋本 香映、馬淵 誠士、木村 正

N-4. 女性不妊における、東洋医学的特徴からみた漢方療法の現状と展望

浜松医科大学産婦人科<sup>1)</sup>、俵IVFクリニック<sup>2)</sup>、浜松医科大学生殖周産期医学講座<sup>3)</sup>  
○中山 毅<sup>1)2)</sup>、俵 史子<sup>2)</sup>、村林 奈緒<sup>2)3)</sup>、宗 修平<sup>2)3)</sup>、植田 健介<sup>2)</sup>  
山口 和香佐<sup>2)</sup>、宮野 奈緒美<sup>2)</sup>、田村 直顕<sup>1)2)</sup>、金山 尚裕<sup>1)2)</sup>

N-5. 分娩に漢方薬を導入した4年間の臨床成績 ～分娩に漢方薬は有効か～

つくばセントラル病院<sup>1)</sup>、協和中央病院東洋医学センター<sup>2)</sup>  
霞ヶ浦医療センター<sup>3)</sup>、筑波大学医学医療系災害精神支援学<sup>4)</sup>  
野木病院<sup>5)</sup>、東邦大学薬学部<sup>6)</sup>、筑波大学附属病院<sup>7)</sup>  
○岡村 麻子<sup>1)6)</sup>、辻本 夏樹<sup>1)</sup>、小倉 絹子<sup>1)</sup>、田中 奈美<sup>1)</sup>、柴田 衣里<sup>1)</sup>  
長田 佳世<sup>1)</sup>、星野 朝文<sup>3)7)</sup>、高橋 晶<sup>4)</sup>、玉野 雅裕<sup>2)7)</sup>、加藤 士郎<sup>5)2)7)</sup>

N-6. リンパ浮腫患者の皮膚化膿症に対する排膿散及湯の有効性  
および安全性の探索的検討

北海道大学病院 婦人科<sup>1)</sup>、手稲溪仁会病院 産婦人科<sup>2)</sup>、市立小樽病院 産婦人科<sup>3)</sup>  
○小林 範子<sup>1)</sup>、藤野 敬史<sup>2)</sup>、渡利 英道<sup>1)</sup>、櫻木 範明<sup>3)</sup>

～休 憩～

(12:30～12:40)

■A会場 ランチョンセミナー

12:40～13:20

座長：獨協医科大学 深澤 一雄

「女性のトータルケアに役立つ漢方治療」

筑波大学附属病院 臨床教授、野木病院 副院長 加藤 士郎

～休 憩～

(13:20～13:30)

■A会場 特別講演 13:30~14:10

座長：富山大学 教授 齋藤 滋

「瘀血病態を考える」

千葉中央メディカルセンター 和漢診療科 部長 寺澤 捷年

総 会 14:10~14:20

司会：富山大学 教授 齋藤 滋

優秀演題賞 表彰式 14:20~14:25

座長：獨協医科大学 教授 深澤 一雄

■A会場 ワークショップ「がん治療における漢方」 14:25~15:25

座長：東京大学 教授 藤井 知行

WS-1. 卵巣癌細胞株SKOV-3において六君子湯は  
SIRT1を活性化させ細胞増殖を抑制する

帝京大学産婦人科学講座<sup>1)</sup>、東京大学産婦人科学教室<sup>2)</sup>

○神田 蘭香<sup>1)</sup>、平池 春子<sup>1)</sup>、平池 修<sup>2)</sup>、宮川 優子<sup>1)</sup>、長阪 一憲<sup>1)</sup>  
梁 栄治<sup>1)</sup>、藤井 知行<sup>2)</sup>、大須賀 穰<sup>2)</sup>、綾部 琢哉<sup>1)</sup>

WS-2. 卵巣癌の長期予後に対する十全大補湯の影響  
および病理組織型別の検討(多施設共同研究)

刈谷豊田総合病院産婦人科<sup>1)</sup>、刈谷豊田総合病院内科<sup>2)</sup>

東京女子医科大学産婦人科学講座<sup>3)</sup>、北里大学北里研究所病院婦人科<sup>4)</sup>

加藤産婦人科医院<sup>5)</sup>、東京女子医科大学附属東洋医学研究所<sup>6)</sup>

○山本 真一<sup>1)</sup>、長船 綾子<sup>1)</sup>、松井 純子<sup>1)</sup>、中根 慶太<sup>2)</sup>、池田 昇平<sup>2)</sup>  
池田 真理子<sup>3)5)</sup>、高橋 伸子<sup>3)6)</sup>、阿部 結貴<sup>3)</sup>、石谷 健<sup>3)4)</sup>

WS-3. 婦人科癌における抗癌化学療法時の有害事象、  
特に骨髄抑制(貧血など)に対する加味帰脾湯の有用性

新潟市民病院 産婦人科

○柳瀬 徹、山本 寛人、小川 裕太郎、富永 麻理恵、上村 直美  
森川 香子、常木 郁之輔、田村 正毅、倉林 工

閉会の辞 富山大学 教授 齋藤 滋 15:25~15:30

memo

A series of horizontal dashed lines for writing, consisting of 30 lines.





# 会場へのご案内

## H 宇都宮駅 周辺ホテル



宇都宮グランドホテル、小山グランドホテルは上記地図に掲載ありませんので、各自で地図をご確認ください。



## ホテル東日本宇都宮

〒320-0013 栃木県宇都宮市上大曾町492番地1 TEL:028-643-5555

- JR宇都宮駅からタクシー約10分
- 東武宇都宮駅からタクシー約15分

本学術集会に関するお問い合わせ

第38回産婦人科漢方研究会学術集会 共催事務局

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL:(03)6361-7187 FAX:(03)5574-6668

8/24(金) 17:00~8/26(日) 16:00は以下にご連絡ください。

TEL:(03)5418-7773